

教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。
	地理歴史	写真や図などの資料が掲載されているので情報を視覚に頼る生徒の手助けになる。また、程度が本校生徒の実態に即し、適当である。
	公民	写真や図などの資料が掲載されているので情報を視覚に頼る生徒の手助けになる。また、程度が本校生徒の実態に即し、適当である。
	数学	程度が本校の生徒に合っており理解しやすい。内容が教科・科目の目標に合っている。
	理科	内容が教科・科目の目標に適合しており、その目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。また、程度が本校生徒の実態に即し、適当である。
	保健体育	写真やイラストが多く、障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒にとって読みやすいものになっている。程度が生徒の実態に即し、適当である。
	芸術	美術・工芸；内容が系統的であり、配列や関連づけも適切で教科・科目の目標に適合している。障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすい。 音楽；程度が生徒の実態に即し、適切であり、教科の目標を達成するよう、創意工夫がなされている。
	外国語	程度が本校生徒の実態に即し、適当である。題材も生徒にとって興味深いものを取り扱っており、教科の目標を達成するために適切な教材だと考える。
	家庭	生徒の実態に合った創意工夫のある内容であり、教科の目標を達成するための適切な分量になっている。
	情報	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が生徒の内容理解に関して効果的である。
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	内容及び程度が科目の目標・生徒の実態にそれぞれ適合しているため。
	工業	目標を達成するための創意工夫がなされており、生徒にとって読みやすいものになっている。
	商業	目標を達成するための適切な創意工夫がなされており、生徒にとって読みやすいものになっている。
	水産	
	家庭	生徒の実態に合った創意工夫のある内容であり、教科の目標を達成するための適切な分量になっている。
	看護	
	情報	
	福祉	